

## 介護付きホームにおける生活リハビリの効果検証を目指した研究に関して

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の介護付きホームでは、介護業界初のIoT/ICTプラットフォーム「EGAO link」を活用して、業務の効率化を図っています。



介護付きホームのスタッフは、EGAO linkにより創出された時間を利用して、より質の高いサービスを実践しています。また、ご入居者の心身の状態やサービス内容については、EGAO linkに記録・集積されています。

2023（令和5）年度より、このEGAO linkに記録・集積されるデータを用いて、サービスの内容とその効果に関する調査分析を行っております。

今後も、IoTによる質の高い科学的介護の実践を目指してまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## ご入居者・ご家族のみなさまにおける研究の同意（非同意）に関して

「生活リハビリによる動作改善に関する研究活動のおしらせ」（各介護付きホームアズハイム掲示）に記載しましたとおり、本研究（詳細は下記参照）にご自身のデータが使用されることを望まれない方は、「非同意」の意思表示をすることができます（このことをオプトアウト方式といいます）。「非同意」の意思表示をしたい方は、令和6年6月30日までに担当者までご連絡をくださいますようお願いいたします。期限を過ぎた場合は、恐れ入りますが、データは使用させていただき研究を継続させていただきます。」

なお、本研究に使用するデータは、新たに取りもの（非侵襲的なもの）はなく、普段あるデータのみを活用させていただきます。

### 【本研究におけるデータ使用のオプトアウト】

下記研究のためにご自身のデータが使用されることを望まれない方は、各研究の担当者までお知らせください。

研究課題名	内容	担当者
施設入居高齢者の排泄動作改善に資する生活リハビリ方略とは ～Vitality Index との関連に着目して～	別紙参照	シニア事業部 専門職育成セクション 機能訓練アドバイザー 小川康弘 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2丁目2番地 御茶ノ水杏雲ビル11階 TEL 03-5577-6510（代表）

## 施設入居高齢者の排泄動作改善に資する生活リハビリ方略とは ～Vitality Index との関連に着目して～

### 1. 研究対象者

対象は当社介護付きホームに 2023 年 5 月 1 日から 2024 年 1 月 31 日の期間に入居されていたすべてのご入居者の中で、排泄動作の生活リハビリを実施したご入居者

### 2. 研究目的

本研究は、当社の介護付きホームにおいて生活リハビリによる日常生活動作の改善を研究し、現状の生活リハビリのさらなる精度向上をめざすことにより、当社のサービス向上に役立てるために実施します。

排泄動作は、誰しもできるならば自分で実施したい思いがある動作です。それゆえ過度な介助により日常生活の意欲を低下させる可能性もあると考えています。当社の科学的介護をめざしたデータ、機能訓練指導員が行った評価データを EGAO link の活用も交え分析し、その情報をよりご入居者のその人らしい生活動作や意欲の向上に役立てることが目的となります。ご入居者ができるだけご自身で動作を行うことで生活機能を維持・向上を目指しつつ、少子高齢社会・人口減少社会という介護の大きな社会的な課題に対しても、科学的に分析し対策を講じることで、ご高齢者の安心・安全な活動範囲を広げていくことにも繋がります。

### 3. 研究の方法

上記期間において、排泄動作の改善に影響する、排泄動作の生活リハビリ設定期間とその回数、生活リハビリ内容、意欲の前後比較を行います。また年齢・性別・滞在期間・日常生活動作能力・認知機能との関連性を分析するためにデータを活用します。

その際に用いる分析方法は、統計手法により行います。

なお、この研究のためだけに新たに検査など追加したりすることはありません。

この研究は、当社研究倫理審査委員会の承認を受け実施するものです。

### 4. 個人情報の保護

使用する情報：年齢、性別、「Functional Independence Measure 運動項目」（一般的に“FIM”と呼ばれ、日常生活動作の能力を評価するものです）の総点数・排泄動作点数、「認知症高齢者の日常生活自立度」（一般的に使用される認知機能を評価するものです）、「Vitality Index」（対象者の動作時の意欲を評価するものです）の総点数と排泄点数の情報となります。

※生年月日、部屋番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いられません。

※排泄動作情報はすべて点数化されたデータのみを使います。 **プライバシーに関**

する具体的な様子がわかるデータは一切使いません。

排泄に関わるデータ；FIM 排泄項目では、全介助は1点、中等度介助2点、軽介助3点、接触介助4点、見守り5点、道具を使用して自立6点、完全自立7点と点数化されます。また生活リハビリの内容では、姿勢保持課題をしていたご入居者を1、ズボン着脱課題をしていたご入居者を2、清拭課題をしていたご入居者を3、それらを複合的に課題にしていたご入居者を4と点数化しております。

収集した情報は、解析する前に氏名・部屋番号の個人情報を削除し、新たな符号（番号）をつけ、どなたのものかわからないようにします（このことを匿名化といいます）。また匿名化された情報は個人としては使用せず、解析に適した形にまとめられて使用します。

匿名化された情報、解析前の情報に関しては、情報漏洩対策を施したアズパートナーズ本社サーバーに保管します。ただし必要な場合にはこの符号を元の氏名等に戻す操作を行います。

本研究においてはアズパートナーズが運営する介護付きホーム「アズハイム」に所属している各機能訓練指導員、ケアカルテ、全社サーバーから情報を集めます。集められた情報は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

株式会社アズパートナーズ シニア事業部 専門職育成セクション  
機能訓練アドバイザー 小川康弘  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2丁目2番地  
御茶ノ水杏雲ビル11階  
TEL 03-5577-6510（代表）